

特許紹介

特許名称

3次元地図表示システム

特許番号

特許第 6091676 号

発明の目的

視認可能な面を選択する処理に負荷がかかるという課題があり、透視投影の処理負荷については、さらなる軽減の余地が残されていた。また、単に透視投影の際には、3次元のポリゴンデータを2次元の画像に変換する処理にかかる負荷だけでなく、例えば、光の当たり具合による色の変化による処理負荷も看過できない。

本発明は、かかる課題を解決するものであり、3次元地図を表示する際の処理負荷の軽減を図ることを目的とする。

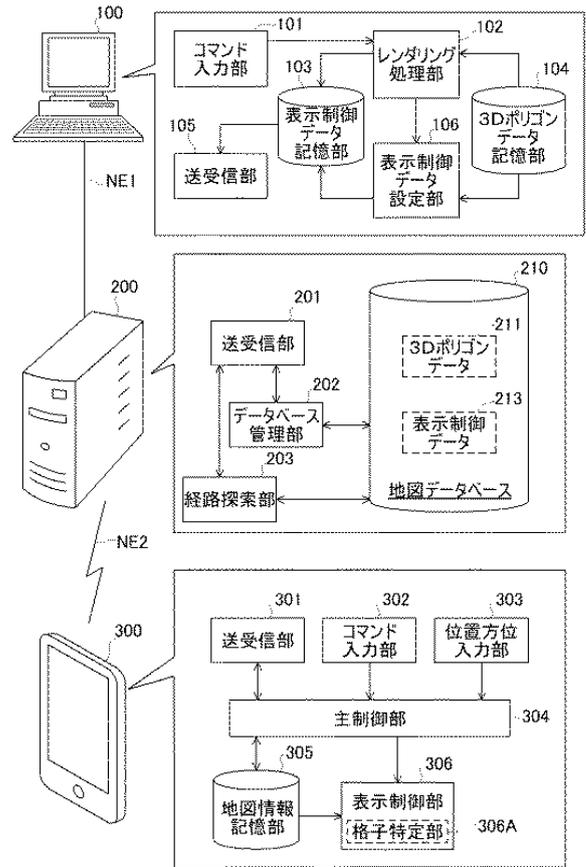
特許請求の範囲

(請求項 6)

【請求項 1】

地物を3次元的に表現した3次元地図を表示する3次元地図表示システムであって、前記地物をポリゴンによって3次元的に表示するための3次元ポリゴンデータを格納する3次元ポリゴンデータ記憶部と、地表面に予め設定された複数の視点位置について、予め設定された複数の視線方向ごとに所定の角度範囲に対して、前記ポリゴンの視認可否を表す表示制御データを格納する表示制御データ記憶部と、3次元地図を表示する視点位置および視線方向を入力する入力部と、前記入力された視点位置および視線方向に基づき、前記表示制御データ記憶部を参照して特定される表示制御データ、および前記3次元ポリゴンデータを用いて前記3次元地図を表示する表示制御部と、を備え、前記表示制御部が前記3次元地図の表示に用いる前記表示制御データは、前記予め設定された複数の視線方向のうち2以上の視線方向における視認可否の結果を反映させたデータである3次元地図表示システム。

【図 1】



【図 3】

